

様式第1号（第7条関係）

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和2年12月25日

和泉市長 あて

団体名 特定非営利活動法人いずみ太鼓

代表者名 深川みゆき

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	災害復興応援チャリティーイベントいずみ国弥生まつり
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	1,351,900 円 (うち、対象経費 1,351,900 円)
支援金 交付申請額	675,000 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。

(  はい ・ いいえ )

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第2号（第7条関係）

団体概要調書

フリガナ	トクテイヒエイリカツドウホウジンイズミダイコ		
団体名	特定非営利活動法人いずみ太鼓		
団体の目的	和太鼓の鑑賞、実践学習を身近に出来る場所を提供することにより、和太鼓の新興及びまちづくりの推進をはかり、子どもの健全育成、福祉の増進を図る目的		
市内事務所の所在地			
	電話	FAX	
フリガナ	フカガワミユキ		
代表者氏名	深川みゆき		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※		電話
	フカガワミユキ		
	深川みゆき		FAX
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設立年月	平成19年11月	主な活動地域	和泉市全域
会報等の発行	有(1回発行)・無	会員数	84人
メールアドレス			
ホームページ	<a href="http://izumidaiko.wixssite.com/koseisen">http://izumidaiko.wixssite.com/koseisen</a>		
主な事業内容	和太鼓演奏 ワークショップの開催 被災地応援活動		
主な活動の実績	イベントでの演奏(老人ホーム・幼稚園等)・被災地支援活動(熊本県8月9月に訪問、南相馬市、いわき市敬老祝賀会・コロナにより中止・大船渡さんま購入ミニさんままつり)太鼓指導		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)
	2017年	和太鼓教室講師謝礼30回分 ちよいず	300,000円 540,434円
	2018年	和太鼓教室講師謝礼30回分 ちよいず	300,000円 554,301円
	2019年	和太鼓教室講師謝礼30回分 ちよいず	300,000円 621,064円

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第3号（第7条・第15条関係）

事業計画書

1 事業名	災害復興応援チャリティーイベントいずみの国弥生まつり
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	<p>① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等                  2011年東日本大震災の時に大きな被害があり、その時に情報が届かず多くの犠牲者が出ました。そして月日が経つにつれ災害の事を忘れてしまい、風化してしまう。また、平成30年和泉市も台風21号を経験したように、災害はいつでも自分達にもふりかかりうることであり、事業を通して、災害への心得など情報発信ができればと思い開催する。</p> <p>② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果                  市内外の多くの人に災害に対して意識をしてもらう                  備蓄など災害対応情報を提供する                  災害時の行動についての意識付け</p>
4 事業内容（※別紙添付可）	<p>① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。                  災害地域の情報を展示                  当事者による講演                  災害グッズの展示販売                  和太鼓の演奏を通して災害について考えてもらう</p>
② 実施期間（日時）	2021年5月5日
③ 実施場所	エコーいずみ アムゼ広場
④ 主な対象者	和泉市民 その他地域市民
⑤ 参加予定者数	1000人（コロナ対策のため）
⑥ 告知方法	チラシの配布・ホームページ・SNSでの告知

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容
12月	和泉市市民活動推進支援事業申請
1月	第1回 会議開催  広告協賛・出店者募集
2月	第2回 会議開催 出演団体の募集 広告協賛・出店者募集
3月	出演者を中心に運営会議開催  チラシ作成・配布 復興応援曲合同曲「襷 tasuki」合同練習
4月	復興応援曲合同曲「襷 tasuki」合同練習 第3回 会議開催
5月	本番 片付け 反省会
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	和泉市が台風21号でかなりの被害を受けた時に、自分たちは安全と 思い防災や災害に対する意識が低いことから、かなりの困難な状況 が明るみになりました。イベントを行うことにより、災害についての 知識などに関心を持ってもらい、災害に対する意識を高め、報道され ない被災地の現状を多くの方に知ってもらうことができる。
② 継続性	東日本大震災以降毎年災害復興応援チャリティーイベントいずみの国 弥生まつりを開催しており、また普段の演奏活動の中でも災害応援曲 「襷」を演奏して広く伝えている。 本事業を行うことで、参加者に災害へ関心を持っていただけるととも に、その知り合いにも本事業で知り得た情報を伝えていっていただけ れば、よりたくさんの人に効果が波及していくと考えている。 イベントではお店を出し、参加費等も集め運営費に充てている。
③ 実行性	災害について意識をもってもらうための工夫をします。 ・自主防災についての講演・冊子の配布 ・災害グッズの展示、販売 ・災害復興応援曲の和太鼓演奏、災害復興に支援してもらえる団体の 舞台発表

	<p>・東北又は熊本の当事者の方たちのご協力もあり、現状など直接聞くことが出来る</p> <p>会場運営にも参加団体がかかわり、役割分担をしている</p>
④ 協働性	<p>いずみ太鼓は和泉市民周辺地域の方が多く参加している。チラシの配布での宣伝活動も活発に行う。</p> <p>会場の準備や運営には、参加団体も含めて子どもから大人まで一緒に行い、交流の場となっている。</p> <p>その中でエコールいずみアムゼ広場で行うことにより、店舗会の方々との相互協力ができる。</p>
⑤ 公開性	<p>チラシを和泉市の学校児童への配布、エコールいずみや商店などへのポスター掲示、ホームページ SNS での拡散</p>
⑥ 発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	<p>被災地への応援として今後も継続していく。</p> <p>コロナ対策を取りながらも、和太鼓演奏だけでなく、書道パフォーマンス、踊り、歌などたくさんの方に楽しんでもらえる内容を盛り込むことで、よりたくさんの方に災害啓発をすることができる。</p> <p>防災グッズ展示、販売、情報提供を行っていく。</p>

この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

## 収支予算書

事業の名称：災害復興応援チャリティーイベントいずみの国弥生まつり

### 1. 【収入】 （単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	675,000 円	和泉市市民活動推進支援金
協賛金	50,000 円	広告協賛（5,000 円×10）
事業収入	30,000 円	出店料（3,000 円×10）
出演団体参加費	50,000 円	一人 500 円×100 人
自主財源	546,900 円	
合計	1,351,900 円	

### 2. 【支出】 （単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	610,000 円	出演料（300,000 円）被災地より・司会 40,000 円出演団体多数のため必要・30,000 円×5・チラシ、プログラムデザイン料 60,000 円・映像写真撮影 60,000 円
消耗品費	18,500 円	コピー用紙（2,500 円）インク（10,000 円）ゴミ袋（3,000 円）布テープ（3,000 円）
印刷製本費	50,000 円	チラシ 5 万枚・プログラム 1,000 枚
役務費	25,000 円	イベント保険・郵送料・振込料
委託費	625,800 円	舞台設営（525,800 円）・音響（100,000 円）
使用料	22,600 円	合同曲練習（弥生の風ホール 11,300 円×2 回）
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	1,351,900 円	
対象経費	1,351,900 円	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。  
 ※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。